

# 横須賀市 新市立病院建設工事

実施設計  
概要版

<令和6年1月版>



## 新市立病院の医療提供の方向性

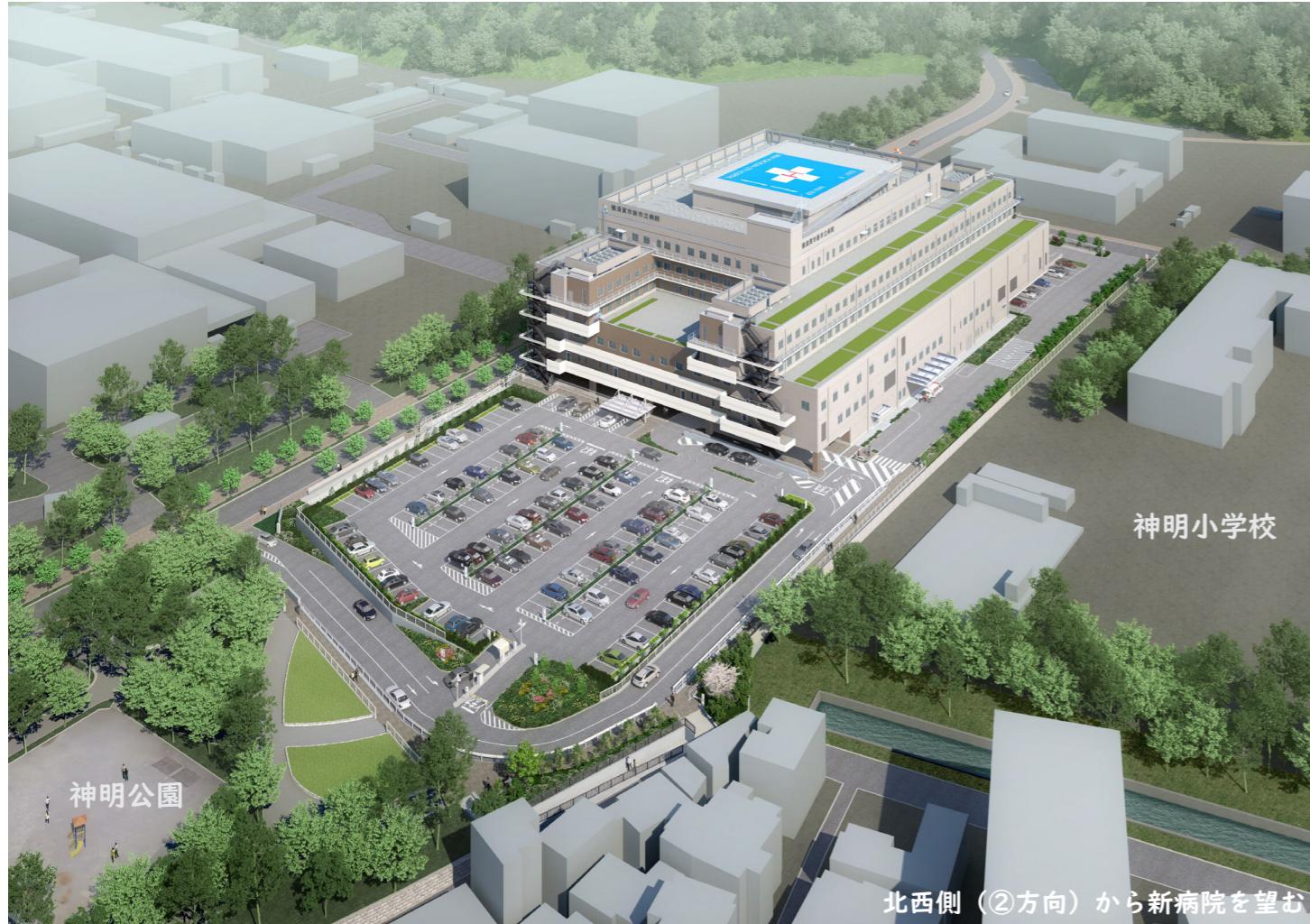
市民が安心して暮らすこと  
のできる医療環境の整備

高度な医療サービス  
の提供

地域医療全体  
の質の向上



## 新市立病院の概要



### 建物概要

[所在地]	神奈川県横須賀市神明町1番8
[敷地面積]	19,876.24 m <sup>2</sup>
[用途地域]	第I種住居地域
[建築面積]	7,909.22 m <sup>2</sup> * (敷地全体)
[延べ面積]	38,265.18 m <sup>2</sup> * (敷地全体) * 計画通知手続きにより変更
[階数 / 高さ]	地上7階 / 塔屋1階 / 34.15m
[構造]	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 / 免震構造 (一部除く)

### 施設概要

[病床数]	450床
[計画外来患者数]	500人/日
[標榜診療科目] (28科)	内科、精神科、脳神経内科、循環器内科、腎臓内科、呼吸器内科、消化器内科、小児科、小児外科、外科、乳腺外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、形成外科、泌尿器科、産科、婦人科、皮膚科、耳鼻いんこう科、眼科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、救急科、病理診断科

## 建設地





## 新市立病院整備にあたっての基本方針

### 1 24時間365日いつでも救急医療を提供できる病院

- ◎ 救急外来と放射線診療部門を隣接配置とともに、手術部門、ICU（集中治療室）、EICU（救急集中治療室）、HCU（高度治療室）、SCU（脳卒中集中治療室）、血管造影室を救急外来上部の3階に集約配置し、高度救命医療機能を集約化します。
- ◎ 心臓や脳などの血管内治療を行うハイブリッド手術、ロボット支援手術、バイオクリーンルーム、日帰り手術室など、多様な機能を有する手術室を10室設けます。また、ICUを12床設けます。
- ◎ 救急患者さんの迅速な搬送に対応するため、周辺環境に配慮しつつ、ドクターヘリの離着陸が円滑に行えるよう、建物の屋上階にヘリポートを計画します。

### 2 災害に強い安心で安全な病院

- ◎ 病院本棟は、震度6強から7の地震が発生した後にも診療を継続できるよう、免震構造とします。
- ◎ リニアック棟は、震度6強から7の地震が発生した後にも十分な機能が確保できる構造とします。
- ◎ 津波、豪雨の発生に備え、想定される浸水域以上の地盤高さにするため、最大1.2m程度の盛土を行います。
- ◎ 各種災害が発生した際にも医療を継続可能とするため、3日分以上の水、7日分以上の医療ガス、3日間非常用発電機が運転可能な量の燃料を備蓄します。また災害時の食料や医薬品を確保するため、建物内に災害備蓄倉庫を整備します。

### 3 患者にとって分かりやすく、信頼される、明るい病院

- ◎ 誰もが使いやすいユニバーサルデザインの考え方に基づき計画しています。
- ◎ 外来を2階に集約し、エントランスホールからエスカレーターで直接アクセスできる計画とっています。
- ◎ ホスピタルモールに全ての外来受付が面する計画とし、利用者にとって便利で分かりやすい配置とします。

### 4 職員にとって働きやすい病院

- ◎ 関連する部門の近接性やつながりに配慮した部門配置とします。
- ◎ 不特定多数の人々が利用する施設であることから、外部出入口、共用部廊下及び病棟階エレベーターホールなどに監視カメラを設置し、防災センターで一元管理することにより、安全（避難誘導支援）と安心（防犯）を確保する計画とします。

### 5 将来の変化に柔軟に対応できる病院

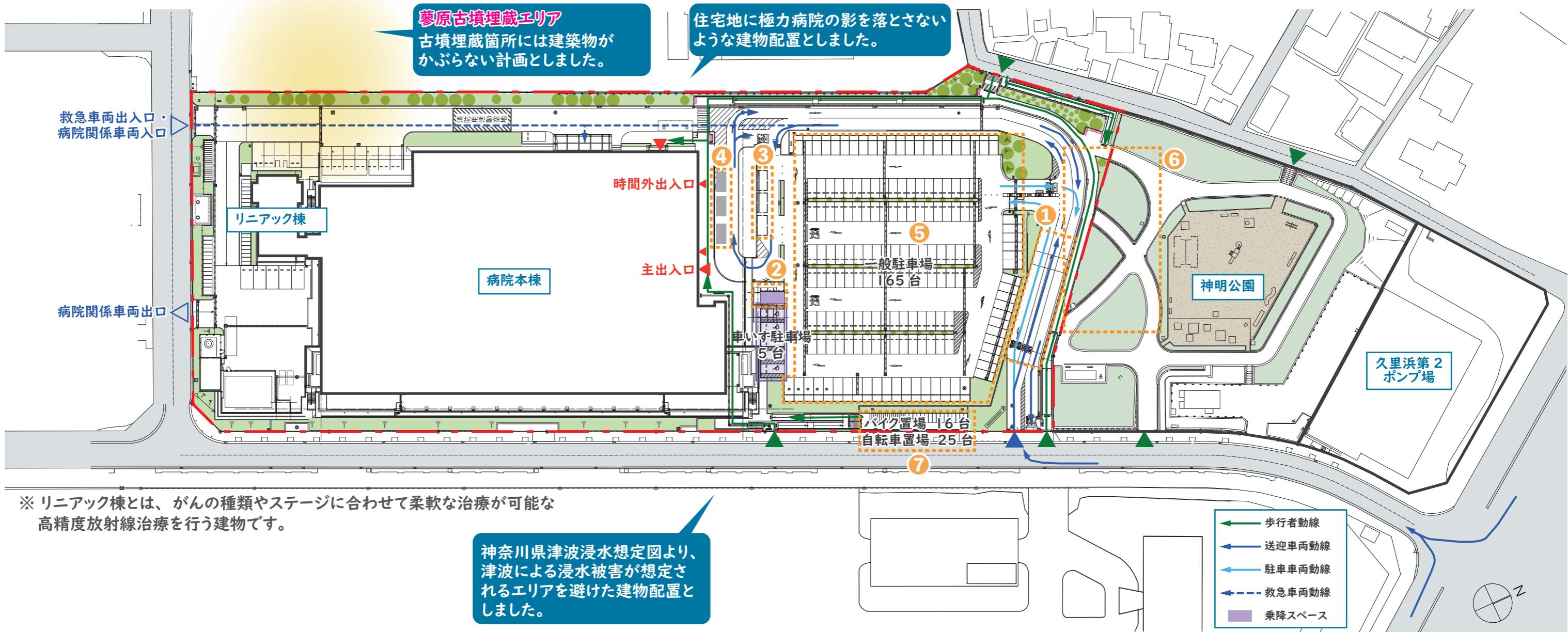
- ◎ 病室の個室化を想定し、一部の床に段差を付け、ユニットシャワーやトイレなどの設置ができるようにしています。
- ◎ 病棟廊下幅は有効2.7mを確保し、病棟種別の変化に改修することなく対応が可能としています。
- ◎ 特殊な診察室を除き、同じ大きさ、使い勝手とし、将来アドレスフリーの診察室として使えるようにしています。
- ◎ ICT・IoT・AIなどを導入しやすい環境を整備することを目的に、天井・壁内に十分なインターネット用の予備配管・配線を用意し、拡張性を持たせます。

### 6 ライフサイクルコストに配慮した病院

- ◎ シンプルな建物形状によりイニシャル（建設）コストを縮減し、建物の断熱性能の向上により空調にかかる費用を縮減し、高効率機器や節水型器具の採用などによりランニング（維持・運用）コストの縮減を図ります。
- ◎ 横須賀市公共施設保全計画では建物の目標耐用年数を70年としています。新病院ではコンクリートの耐用年数を約100年とし、建物をより長く使用できるようにしています。



## 配置計画の説明



### ① 自動車レーン

入口 2 レーン、出口 1 レーンで構成し、入  
口は駐車場レーンと車寄せレーンに分けてい  
ます。お迎え、お見送りのみの場合は車寄  
せレーンをご利用ください。

### ③ タクシー待機所

正面ロータリーには 3 台分のタクシー待機所  
を設けます。  
タクシーは車寄せからご利用ください。

### ⑤ 駐車場

駐車場は一般用 165 台、車いす用 5 台を  
確保します。（うち車いす用 1 台は屋根付き  
となっています。）

### ⑦ バイク置場・自転車置場

バイク 16 台分、自転車 25 台分の一般用  
駐輪スペースを設けます。

### ② 乗降スペース

主出入口に近い場所に屋根付きの乗降ス  
ペースを設けます。同乗者を先に降ろし、  
駐車する場合にご利用ください。

### ④ 車寄せ

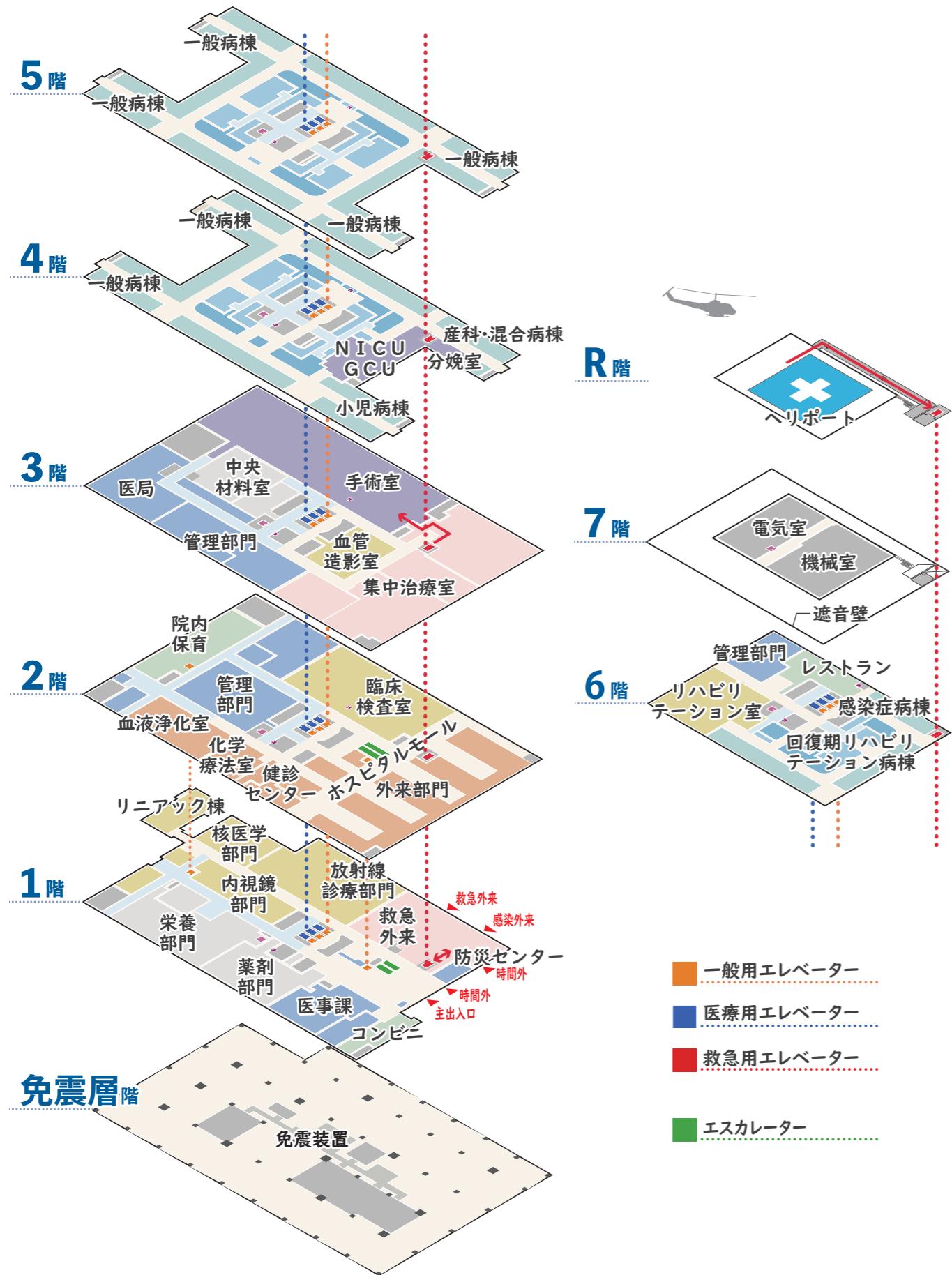
主出入口、時間外出入口に面した、広い車  
寄せです。  
(車寄せから駐車場へは入れません。)

### ⑥ 通路・園路

神明公園の園路を改修し、病院敷地とは 3  
箇所で接続します。



## 建築計画



## 建築計画の説明

- R階 ヘリポート**
- 救急患者さんの迅速な搬送に対応するために、ヘリポートを整備します。
- 7階 機械室 | 電気室**
- 騒音に配慮し、遮音壁を設置します。
  - 主要な電気・機械設備を、浸水のおそれがない7階に設置します。
- 6階 回復期リハビリテーション病棟 | 感染症病棟  
レストラン | 管理部門 | リハビリテーション室**
- リハビリテーション室の一部を、移動間仕切により講堂として利用できるようにします。
  - 来院者、スタッフが利用できるレストランを配置します。
- 5階 一般病棟 (4病棟)**
- 4階及び5階の病棟間の個室エリアは病床可変エリアとし、病床の増減に対応がしやすいものとします。
- 4階 一般病棟 (2病棟) | 産科・混合病棟 |  
小児病棟 | 分娩室 | NICU (新生児集中  
治療室) · GCU (新生児治療回復室)**
- 分娩室は、緊急分娩の患者さんを救急用エレベーターにて搬送できるようにします。
  - NICUには救急用エレベーターからの搬送ルートを確保します。
- 3階 手術室 | 集中治療室 (ICU · EICU ·  
HCU · SCU) | 中央材料室 | 血管造影室 |  
管理部門 | 医局**
- 手術室を10室とします。
  - 感染対策上、ICU、EICUは、全ての病床を個室化します。
- 2階 外来部門 | 健診センター | 化学療法室 |  
血液浄化室 | 臨床検査室 | 管理部門 |  
院内保育**
- 外来部門と臨床検査室を近くに配置し、外来患者さんの移動を最小化します。
- 1階 救急外来 | 医事課 | 薬剤部門 | 栄養部門 |  
内視鏡部門 | 防災センター | 核医学部門 |  
放射線診療部門 | リニアック棟 | コンビニ**
- 救急外来と放射線診療部門を隣接配置します。

免震層階

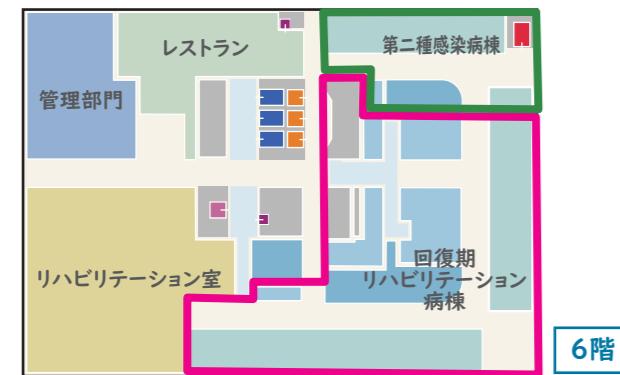
免震装置





## 感染症対策 / 事業概算

### 感染症対策に対応した病院



- ↑ 1階感染入口に案内し隔離室で診察を行います。診察後、入院する場合は、外来患者さんなどが使用しないエレベーターで病棟へ移動します。
- 外来患者さんなど出入り
- 救急外来に感染対策エリアを設け、感染症が疑われる患者さんを振り分け診療します。
- 第二種感染症病棟を設置（6床）
- 平時は回復期リハビリテーション病棟として運用し、感染症パンデミックが発生した場合、感染症病棟へ転用します。（41床）

### 新市立病院整備事業の概算事業費

新市立病院の整備に係る概算事業費として、約 264 億円を見込んでいます。

概算事業費 (単位：千円)

項目	対象経費	金額（税込）
建設工事費	病院建設費、外構工事費など	18,545,000
委託料等	測量費、基本設計費など	403,000
医療機器・什器整備費	医療機器、什器など	6,426,000
その他	移転費、開院準備費など	1,056,000
合計		26,430,000

※上記は基本計画時のものです。

## 工事の概要

### 開院までのスケジュール

年	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)
月	9 12	3 6 9 12	3 6 9 12	3 6 9 12 3
開院準備				3/1 開院 医療機器・ 備品搬入・ 試運転調整
病院本棟工事	準備・解体	杭・基礎工事	鉄骨・躯体工事	仕上工事
リニアック工事				躯体・仕上工事
外構工事	準備			排水・舗装工事

### 契約内容

(受注者) 大成・堀・宇内特定建設工事共同企業体  
(代表) 大成建設(株) 横浜支店

(担当工事) 病院本棟工事 大成建設(株) 横浜支店  
リニアック棟工事 堀建設(株)  
外構工事 宇内建設(株)

(工期) 令和3年3月31日～令和6年11月14日（実施設計期間を含む）

(契約額) 【当初契約】15,034,800,000円（税込）  
【変更契約】（2回目）17,517,060,000円（税込）

※本概要版に記載された内容は令和4年6月時点のものであり、今後変更する可能性があります。

工事の概要

※令和4年12月、令和6年1月一部改訂

*Contact information*  
お問合せ先

横須賀市新市立病院建設工事

横須賀市民生局健康部市立病院課 新市立病院建設担当



238-8550 横須賀市小川町11番地



046(822)9991 (直通)



[byoin-kensetsu@city.yokosuka.kanagawa.jp](mailto:byoin-kensetsu@city.yokosuka.kanagawa.jp)